

# 艦書秘の ボツボツ。



FOR ADULT ONLY

PRESENTED  
BY  
RIBI堂

# 天龍ちゃんの憂鬱



「お龍ちゃんか  
ハズレなニカウイニッ!!!」



なんか  
この頃...

前線配備されてるのって  
色気のあるやつばっかだな...



カガさん  
またごさん

カガさん

うーむ

ちっ あの色ポケ提督...  
オシだつてその気になりゃあ...



って!  
何考えてんだオレは...

じ



情けねえ  
この天龍様が...



なるほどねえ〜

おわっ  
龍田!??お前...

ナツッ

どこにでもいるな

こいつはさっしやあー

うふふ  
天龍ちゃんあるとこに  
私ありよ〜



普通に  
こえーよ...



って今はそんなこと  
どうでもいいんだっつもの

その...どうすればいいと思う...  
どーせ全部お見通しなんだろ

そうねえ〜...

あー  
もっ...

天龍ちゃんは一応  
出るところは出てくるわけだから…



ま まあ一応は…な  
なんだこのイメージ映像

でも性格は変えられないわよね  
提督はどちらかというところ  
基本おしとやかな方がタイプっぽいから

おしとやかな方がタイプっぽいから

おしとやかな方がタイプっぽいから



…オシとは対角線上  
じゃねーか クソッ

うーん じゃあ  
提督の部屋で見つけた



この本とかを  
参考にしたらどうかしら

提督秘蔵の薄い本

お おま  
なんでこんなもん…



いや流石に  
まずいだろ…

でもこれを勉強すれば…

数日後…

最近 秘書艦にして  
もらえない腹いせにね  
ウフフ 秘密よお  
ああ 妬ましいわあ

ててて  
てーとく！

ん？ なんだ天龍  
お前から声かけてくるなんて珍しいな

その… い いろいろ  
勉強してきたから…  
こいあえお ……だな

お… オレを  
秘書艦に…してくれよ

んっ

て 天龍… お前…  
明日は風か…？

オレだって…

これでも提督の役に  
立ちたいって…思ってたんだぜ…

そっか…  
お前の意志…受け取ったっ！

※提督が秘書艦に好き勝手した結果、最近鎮守府では『秘書艦』というワード＝提督の下の世話をする艦娘を指す隠語になっている

よし…!

いいぞ天龍!

布団  
準備完了だっ

ん、ほー トッ★

いきなりかよっ  
いやそういって  
なんだけどよっ

何を勉強したかは知らんが  
期待してるぞ 天龍  
いや〜楽しみだ

お  
おう…

えーとたしか…

これで…いいんだよな…っ  
ん…っ…!!

提督の…

すげえ熱い…

へへ…っ  
ま まあ俺様  
にかければな…っ!

お オレを見てこうなっ  
てくれてるんだよな…

らわあ〜…!!  
大きい方だとは思っていたが  
俺のを飲み込むほどだったとはな…っ

ああ…やらわ  
かあったか…っ  
癒さるわあ…

おっ  
おっ  
おっ

ん、



おあーくるくる  
天龍おっぱいイイ...

チーン チーン

ここんところ  
出撃が続いて  
又いてなかったから...

♡♡♡♡♡と嬉しいぜ...

なんつーか...オレもだんだん...  
妙なキモチに...

たろ...

提督のどんどん  
熱くなってきた...

気持ちよくなって  
くれるのか...

にゅち!

射精する!

うわわわ!

悪い天龍...

まだおさまりそうにない...

わわわったよ  
付き合つてやるよ...



うう...  
よよよこの格好で...

ううわあうう

いざやうてみると  
めちやくちや恥ずかしいぞ  
これ...っ

うう

提督を...ほ  
骨抜きにしてやるからなっ

はは!  
望むところだ

うーん骨抜きか  
楽しみだなあ

お おらあ、  
入れるから...なっ!!!

ふあ...  
クッ!  
クチュウ...

キツキツ...

ほろ...

おやっ...ん...

ん...キツイな

大丈夫か?  
天龍

カクガクッ!

クッ!

く…う あ

**お**

…中が…つ えぐれて…  
こんな…

へ平気だ  
つついの…つ

く…う どうだあ

**お**

全部飲み込んで…やったぜえ

おは…俺のサイズに  
ぴったりハマって心地いいぞ

で これから先は…?

えっ…このまま…

**お**

抜かないように…

お！ 奥が  
きゅっとなつていい感じだぞお

**お**

**お**

そ…そっか…つ



ダメだっ…て！

おん！

おん！



提督は動いたぞ…！

おん！

おん！



…天龍悪いが  
ちよつともう辛抱たまらんわ



おん！

おん！

もじと身体の隅々まで…  
いじめたんならなま…

おん！



あつ吸ったぞ…！

おん！

ああ…っ  
天龍のエロい顔が…  
普段とのギャップが  
イイ…！

おん！





中が押し上げられて...

力が...っ 入らなっ

ズッ!

ズッ!

ズッ!!



ま まっつてえっ

天龍

このまっつ



ズッ!!

ズッ!!

ズッ!!

ズッ!!



チヨ一気持ち  
よかつたけど

こんな...  
負けっぱなしで終われるかよおっ

おお...天龍の...めっちゃ  
絡みついて...

え...?

続きたオラアツ

どうだ……  
もう慣れてきたぜ  
（しつこく刺戟中）

んんん

んんん

くはあつ  
んんん

もつとオレで……  
気持よく……なれよおつ

提督……

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

……この……腹ん中で  
提督がいる感触……  
キモチ良すぎ……

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

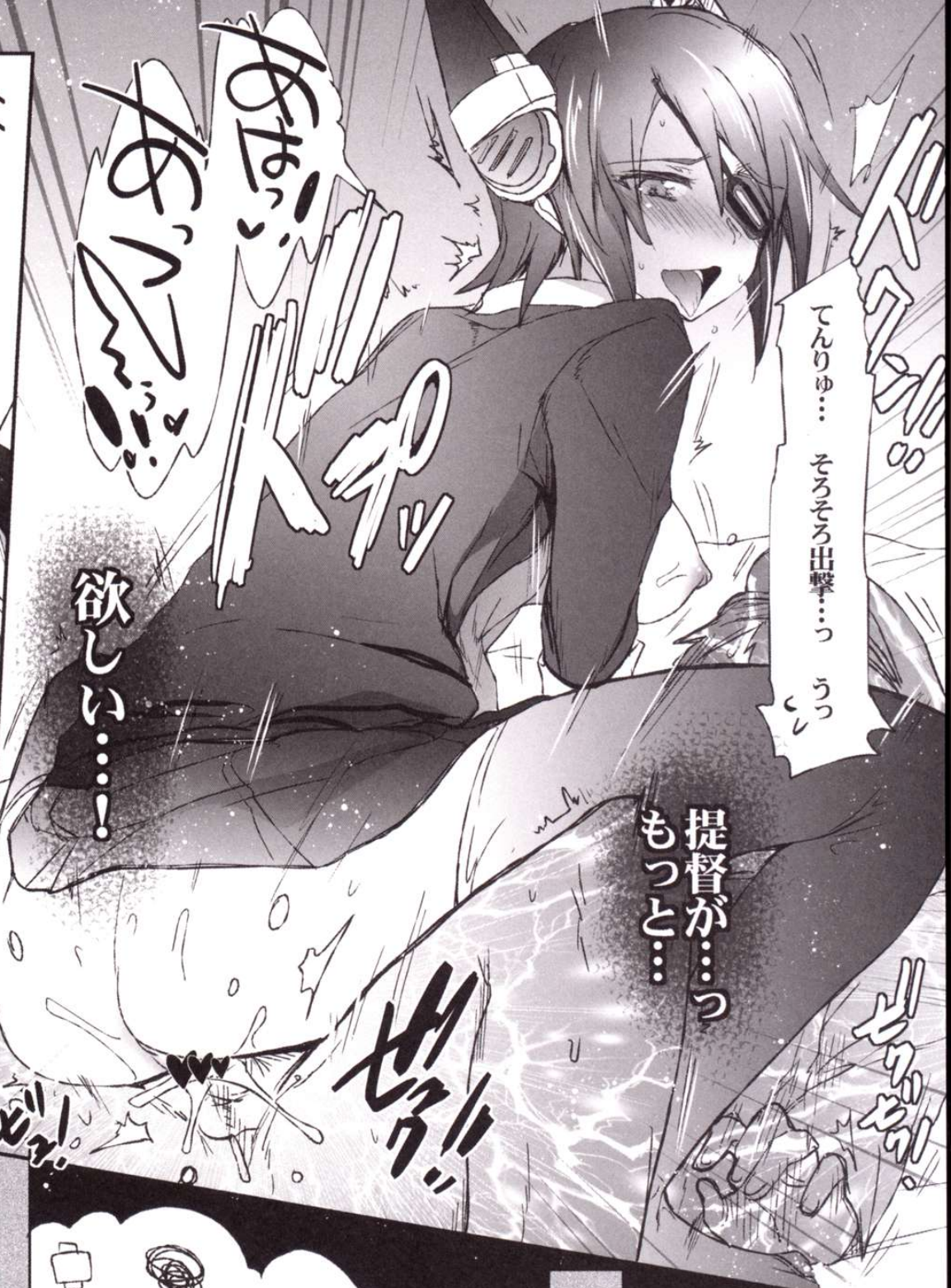
んんん



へへ……  
じゃあ 帰ったら続きなっ  
んじゃ一発かまして来るぜ!

あ ああ……  
頭張つてごきよ

キラキラ状態



てんりゆ…… そろそろ出撃……っ うっ

欲しい……!

提督が……っ  
もつと……

ズンズン!

ゼッ!

ゼッ!

一撃大破で帰還した  
天龍ちゃんであった

愛シなよ……。



結果……

一かブリン  
天龍ちゃんやねー



浜風入ります。



ふむ 浜風…  
やはり駆逐艦とは思えぬ  
その兵装っぷり…

その山は制覇したくなる山…  
よし決めた。今日は彼女に…

フフフ…

えーゴホン。  
君は着任したばかりで  
知らないかもしれないがね  
浜風くん…

はっ！  
なんでしようかつ



きやつ提督…っ？

わ わたしの兵装に  
何…かつ あっ

ふふーむ  
見立て通り  
ほどよい柔らかさだ



ふふふ 私はこうやって艦娘達と  
コミュニケーションをとっていいね

な なるほど…っ

こういうのは  
はじめてかな  
浜風くんは

ぬ

「よう……」  
「こういう事も秘書艦の務めだと……  
聞いてましたので  
一通りの知識は……んっ!!!」

「ほほう……流石だ……  
それは話が早くて助かるね……」

「それじゃ早速  
お務めに励んでもらおうかな」

「了解しました。」

「では失礼します」

「これは……  
ようひゃん!

「提督ほどのお方であれば  
このままの方が  
好きかと思ひまして♡」

「浜風くん……  
なかなか期待以上の  
働きをしてくれるっ」

「ふふ 光榮です。」

「ぬおう 玉までもお……っ」

「おはっ、おはっ」





そこはコミュニケーション…っ  
わかるね…っ

は… はい…っ

!!  
て…提督が…  
望んでいることでもの…!!  
そうよね これも任務…っ

ああ提督…っ んっ

では失礼するよ…



どうだね今度の作戦…  
長くなりそうなんだが

君さえよければ旗艦を  
務めてくれないかな  
いや 是非君にお願いしたい



ふっ…ん!  
浜風くん…こつちも素晴らしい具合だ  
ますます気に入った  
しつとりと締めつけてる…

ああっ 入ってきてる…っ  
わ 私つたらこんな濡れて…  
はしたない女だと思われてないかしら…っ

あ…り…が…と…う…ご…ま…い…ま…す

そ そんな…着任して日の浅い  
私をですか… 光栄…です…っ

提督 反則です  
こんな状態でそんなこと言われたら…



浜風くん…っ

て 提督…！  
お 重くはないですか

もう…提督は  
そつやつて他の子も…  
上手に…んあっ

いや むしろ全然軽くて  
心地いい重みだよ…  
そつて風まはすっほのたみ…

ふふふ  
どうだろうね

だが浜風くんの  
このおまんこ具合は…

癖になり  
そつだよ…！

あっ はあっ  
んん ぐん…







はあっ  
きこま...  
はあっ

はあっ  
はあっ  
はあっ



はあっ  
はあっ  
はあっ

最後の一滴まで...



ああ...  
中...  
ああ...  
ああ...

は...はまかせ...



んん...





うーむ…。  
(精液がデコレーションされた  
浜風くんの姿…これは…)



提督…これで…

お務め…  
果たにまたで…こまうか…っ



ふふーっ私の燃料はまだまだ貯まっているからね…  
このまま続けて建造するぞお…!

ああっ…  
提督…!

### テテテテテ提督うーっ

浜風はっかのすのいテースッ!

『秘書艦のお務め』

pixiv:51076  
Twitter:higata88

発行:RIBI堂  
代表:陽方晶月

発行日:2014/06/22

印刷所:丸正インキ様

連絡先:  
ss4001.sg@gmail.com

ブログ:<http://higata.blog50.fc2.com/>  
未成年閲覧購入禁止  
無断転載WEBアップロード禁止

秘書艦の  
秘トキ。

PRESENTED  
BY  
RIBI堂

FOR ADULT ONLY